

## 特徴

ver7.0506

- ・ ダブルレバーのスクイズキーとなっています、ツマミの色は黒です
  - ・ 接点は銀接点を使用し、軸受けはオイルレスメタルを左右と上下で計4個使用しています
  - ・ 組立に精度が必要な箇所や専用の治具が必要な箇所は組立済みです
  - ・ ターミナルはリード線でもO型やY型の圧着端子にも対応しています
  - ・ パーツの仕上げはペーパーがけによるヘアライン加工後クロームメッキ仕上げです
  - ・ ベースはメタリックグレーの吹付け塗装仕上げです、
  - ・ ベースの大きさは80×100ミリ重さは完成時 約1050gです
- 尚ベースは追加料金で黒の半艶焼付け塗装や鏡面研磨後クロームメッキのタイプもあります

構成パーツは別紙リストでご確認下さい

## 組立手順

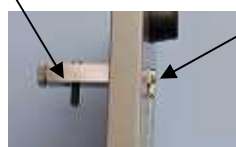
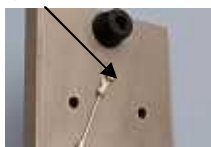
用意して頂く工具はプラスドライバーとペンチです、6角レンチは付属しています  
組立時にパーツにキズが付かないように厚手の布や綺麗なタオル等を机の上に敷いて下さい

ベースにゴム足3個が付いている事を確認します、尚ゴム足2個側が前になります



2007年8月出荷分よりゴム足3個は取り付け済みです

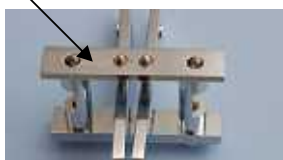
アースターミナルアッセンブリを4×20のネジでアース線を挟んで取り付けます  
(圧着端子の穴の小さい方を使います、ケーブルのかぶったネジが前になります)



上プレートアッセンブリを裏返しに置きレバーアッセンブリをオイルレスメタル  
にはめますレバーに付いたシールは完成時右が赤、左が黄色です  
(今は裏返しの為この逆になります)



下プレートをかぶせます(ヘアライン加工面が完成時上になります、今はその逆です)



ベースを立てます、仮組みしたレバーアッセンブリもこの様に横向きにします



5×20のネジでアース線を挟みネジ止めします  
(圧着端子の穴の大きい方になります、  
先ほどのチープ付のネジがレバーの間になるようにしてください)



スラストガタ調整用ネジを付属の六角レンチで軽く2箇所止めます



ベースを水平に戻します

左右のプレートアッセンブリを4×10のネジで止めます



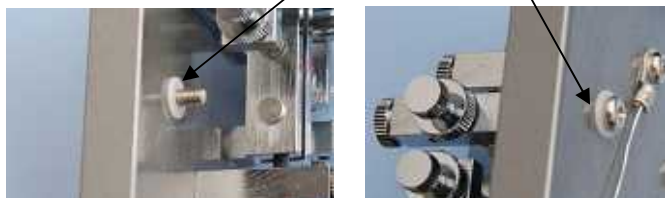
バネ用ツバを取り付け バネを取り付けます (左右行います)



ツマミをトラスネジで左右取り付けます、ツマミは面取りしてある方が外側になります  
(左右高さを揃えてネジ止めします)



接点アセンブリを止めるため”絶縁ブッシュ”をベースの上下に入れて  
4 × 20 のネジで止めます、左右行います  
(上から見て接点ネジが直線になるようにします)



ベースを裏返しにしてレバーの上下の遊びが無かつスムーズに左右に動くギリギリの  
ところに調整ネジを合わせロック用ナットをペンチ等で固定します



これで完成です、接点間隔とバネ圧を自分に合うように調節します  
レバーに貼ってある赤 黄のシールを剥します



尚 弊社ホームページの動画による説明と一部違う所があります  
又改良の為パーツのデザイン等が 変更になる事があります

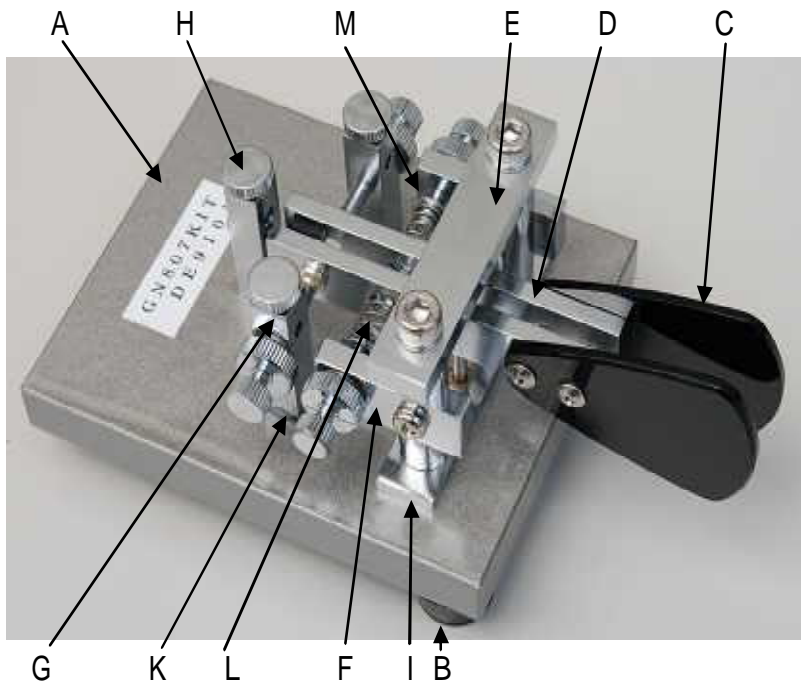
---

## 株式会社 G H D キー

〒981-3326 宮城県黒川郡富谷町赤石字下向田 24-14  
Tel 022-779-0681 Fax 022-779-0682

## GN807KIT 構成品目一覧表

NO	品名	数量	備考
A	ベース	1	
B	ゴム足	3	2007年8月出荷分よりベースに取り付け済みです
C	ツマミ	2	
D	レバーASSY	2	シャフト及び接点圧入済み
E	メインポストASSY	1	オイルレスメタル圧入済み
F	左右プレートASSY	2	バネ用ネジ取り付け済み
G	接点ASSY	2	接点圧入済み、ターミナルネジ取り付け済み
H	アース用ターミナル	1	位置決めネジ取付済み、ターミナルネジ取付済み
I	下プレート	1	オイルレスメタル圧入済み
J	アース用ワイヤー	1	圧着端子2個加工済み
K	絶縁用ブッシュ	4	
L	バネ	2	
M	バネ用ツバ	2	



### ネジ類一覧

NO	品名	数量	備考
101	ナベ4×10	2	左右プレートASSY用2個
102	ナベ4×20	3	ターミナル用
103	ナベ5×20	2	上プレートASSY用
104	トラス2.6×6	4	ツマミ用
105	ホーローセット4×15	2	シャフト押え用
106	4ミリナット	2	ホーローセットロック用